



SUWA

諏訪 展示場

季節を遊ぶ家

「はじめに遊びありき」

人間は遊ぶ存在であり、人類の文化は遊びから生まれたと言った人がいます。

日本にも「遊びをせんとや生まれけむ」という歌の文句がありました。

「はじめに遊びありき」。遊びが人生を充実させます。

諏訪展示場では、土間サロンと吹き抜けのリビングが一体となった

大きな空間をつくりました。普段暮らしには持て余しそうですか？

でも、土間サロンのある南側のみならず北側も大開口にして

信州の自然を存分に取り込み、まるで「四季のやどり」と化したこの大いなる余白こそ、

あなたが遊びに没頭するためのしつらえなのです。



勇壮な梁のモダンリビング

北側には中庭を設け、空からも光と風がたっぷり届くようにした。家全体が大きな縁側のように信州の四季を宿し、冬は薪ストーブ1台で家中快適。



人生を耕すには、ときに一人になれる場所も必要。一人の時間も自分を満たしてくれるものだから。中庭のデッキや書斎も、あなたが夢中にも無心にもなれる居場所。

外までつながる土間サロンで、互いを感じながら好きなことを



アイランドキッチンは、どの方向からも作業しやすく、家族や友人とお料理で会話も弾む。食卓を囲む前にキッチンを開くことで、普段の食事もゲストを招いてのパーティーも盛り上がるはず。



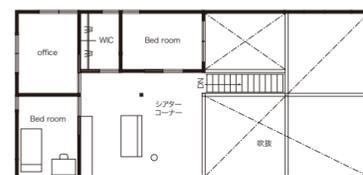
諏訪展示場

PLAN

1F



2F



DATA

延床面積 — 187.39㎡ (56.68坪)
1F面積 — 123.76㎡ (37.43坪)
2F面積 — 63.63㎡ (19.24坪)

所在地/諏訪市四賀赤沼1640
諏訪住宅公園内
定休日/火・水
営業時間/10:00~18:00



カーナビ施設検索
「諏訪住宅公園」





伊那 展示場

木組みの経年美を味わう
「心解き放つ住まい」

ゆるやかな傾斜の大屋根に、家族が守られているような安心を感じる住まい。

室内に入れば、木組みの美しさに惹きつけられます。

その風格は、本物の材を使った民家だから出せるものです。

一方、機能面では現代の住み心地にも気遣い、

また縁側代わりの土間サロンを設けるなど、

信州らしい風景によく似合う和モダン二世帯住宅です。

人生の折り目節目を気にかけて 暮らす家族のために

どんなに時代が移っても、
季節を感じる心や
人生の折り目節目を大事に過ごしたいものです。
たとえば和室は、ハレの空間であることを意識して、
板の間のリビングより一段高くしました。
雪見障子越しの庭の眺めは、折節のどんな物語で
お客様をおもてなすことでしょう。



現しの太鼓梁と和紙張りの天井に間接照明が映える、
品格の高い10畳の和室。

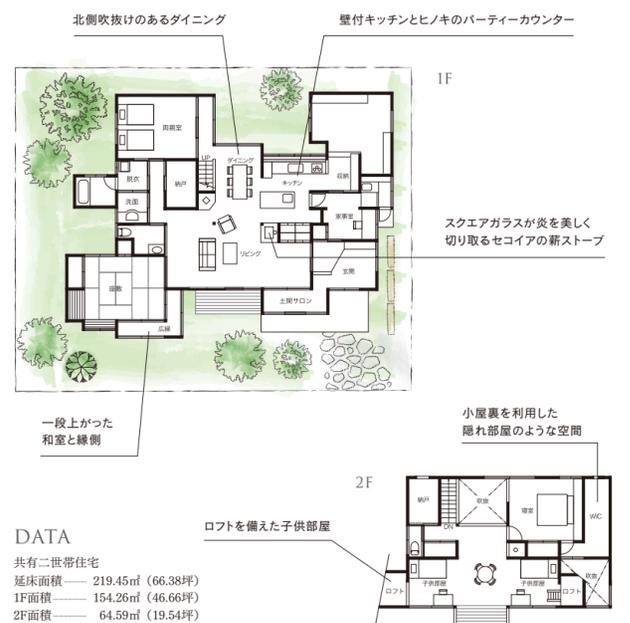


手掘りの大きな太鼓梁は、旧長谷村(伊那市)の山から伐り出した樹齢300年のコメツガで、今や入手不可能な貴重な材。床と天井にはカマツを用い、柔らかな材で足触りが心地良く、築23年を経てぐっと色味を濃くした風合いが和の空間の趣を一層深めている。しっとりとした質感の漆喰壁とも抜群の相性。外観は一字瓦の大屋根で、軒先の美しいラインが印象的な佇まい。



伊那展示場

PLAN



DATA

共有二世帯住宅
延床面積— 219.45㎡ (66.38坪)
1F面積— 154.26㎡ (46.66坪)
2F面積— 64.59㎡ (19.54坪)

CONCEPT

自然と共生する古来からの建築の思想に学び、信州の家づくりの原点を見つめた家。その土地その風土に合った木の使い、家のつくり方、住まい方とは何か。先人の知恵を拝借し、現代の暮らしに合わせて再構築することで、信州に住まう喜びに満ちた「心解き放つ住まい」になる。日本建築の第一人者である吉田桂二氏に学びながら、信州らしい家づくりの第一歩を踏み出した、工房信州の家の原点となる一棟です。

所在地/伊那市下新田3044-1
伊那ハウジングセンター内
定休日/火・水 ※土日祝以外のご見学は要予約
営業時間/10:00~18:00

カーナビ施設検索
「伊那ハウジングセンター」

